

# 実践例：小学校国語



ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!

## 単位時間の学習例：第4学年「心の動きを言葉にして、詩を書こう」

1. 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。

めあて：家族に自分の感動が伝わるように、詩を見直そう。

### □ 提示・配布機能

前時までに作成してきた資料を提示して、これまでの学習を振り返らせる。

短時間で！  
効率的に！

教材文の詩と学習のポイントを同時に提示し、推敲の観点を確認させる。

2. 前時までに作成した詩を、観点を基に個人で推敲する。

### □ データの保存・提出機能

前時までの学習の記録から、収集した情報を見直させ、推敲に必要な言葉を検討し、個人で推敲する。

ノートを撮影して提出し、他の児童と共有させる。

「作品は鉛筆で書かせたい」という教師の意図があるため、ノートに記述させる。

瞬時に！  
全員の！

3. 推敲の方法等について話し合い、各自の推敲に生かす。

### □ 思考の補助機能

何度でも！  
簡単に！

電子付箋を参考に、再度個人で推敲させる。

他の児童の推敲内容をモデルとし、観点到った推敲の方法等を知る。

推敲の観点到って、他の児童へ電子付箋で助言させる。

4. 自分の推敲前後の詩を確認し、本時の振り返りをする。

### □ データの保存・提出機能

瞬時に！  
全員の！

【児童の振り返りより】  
友達と相談して、「家の人に伝わるか」ということをもう一度考えて言葉を直したので、思いが伝わる詩になったと思う。早く家の人に読んで欲しい。

推敲前後の詩を比較しながら、振り返りを書かせ、提出させる。

推敲前

推敲後

振り返りの際に、推敲することの良さを自覚できるように声をかける。

# 実践例：小学校算数



ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!

## 単位時間の学習例：第6学年「場合の数」

1. 前時の学習と比較し、本時の問題とめあてをつかむ。  
めあて：組み合わせは並べ方の数え方と違いがあるのだろうか。

□提示・配布機能



映像を提示し、問題場面を具体的に捉えさせる。

短時間で！  
効率的に！

組み合わせ  
(本時)

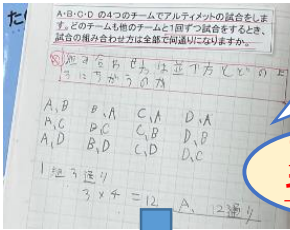
赤、青、黄、白の4つの  
絵の具のうち2色を選んで  
パレットに並べます。並  
べ方は全部で何通りにな  
りますか。

並べ方  
(前時)

本時の問題に加えて、前時の並べ方の問題も提示し、数え方の違いに着目させる。

2. 個別に組み合わせの求め方を考える。

□撮影・録音・再生機能



書き出し、樹形図、対戦表などを用いた解決方法をノートに表現し、ノートを撮影して提出させる。

すぐに！  
その場で！

3. 組み合わせの求め方を共有し、重なりを考えに焦点化する。

□一覧表示機能



友達の考えを一覧で確認させる。

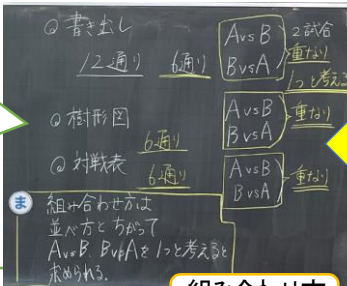
瞬時に！  
全員の！

書き出し、樹形図、対戦表を用いた数え方を、書き込みながら、全体で共有させる。



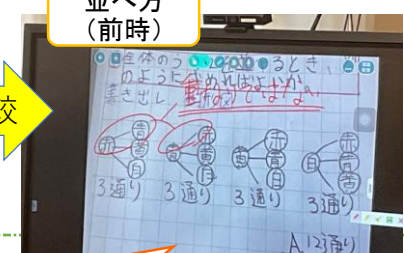
全体で共有した考えを配布し、個人でも繰り返し説明させる。

考え方の共通点を問いかけて、重なりを1つと考えることを板書に残す。



並べ方  
(前時)

比較



4. 並べ方と比較し、順序性が重なりの数え方に関わることをまとめ、振り返りをする。

□データの保存・提出機能

□撮影・録音・再生機能

組み合わせ方  
(本時)

いつでも！  
手軽に！

前時の画像を提示して並べ方の時は重複する箇所を消さない理由を問いかけ、場面と関連付けて重なりの有無を意識させる。

本時の気づきや振り返りを書き加えたノートを撮影して保存・提出させる。

【児童の振り返りより】  
組み合わせ方は並べ方と違ってAvsBとBvsAが同じだから、重なりになり、樹形図や表で片方を消すことが分かった。

# 実践例：小学校教育生活



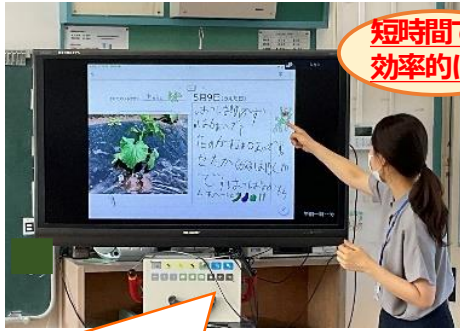
ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!

## 単位時間の学習例：第2学年

### 「ぐんぐんそだて わたしの野菜い」

1. 今までの野菜の観察シートをもとに、本時のめあてをつかむ。

めあて：  
5月にうえたやさいは7月になった今どうなっているか、しらべてみよう



短時間で！  
効率的に！

友達の記録もじっくり確認させる。



□ 提示・配布機能

植えた日の観察シートを提示し、2ヶ月前の野菜はどんな様子だったかをクラス全員に確認させる。

2. 現在の野菜の様子を観察する。

□ 撮影・録音・再生機能

直接見たり、触ったり、自分と高さを比べたりしてじっくり観察させる。



すぐに！  
その場で！



野菜の様子を撮影させたり、気付いたことを声で録音させたりする。

3. 観察したことをもとに、観察シートにまとめる。

□ 思考の補助機能

□ 撮影・録音・再生機能

□ データの保存・提出機能

録音メモを聞きながら、観察シートに書き込んで仕上げ、提出させる。

いつでも！  
手軽に！



すぐに！  
その場で！



4. 互いの観察シートを比べて、気づいたことを話し合う。

□ 一覧表示機能

瞬時に！  
全員の！

自分と友達の観察シートを見比べて、同じところや違うところについて気づいたことを発表させる。

何度でも！  
簡単に！

撮った写真の中から必要なものを選んで、観察シートに貼り付けさせる。

5. 本時の学習の振り返りをする。

□ データの保存・提出機能

次時への思いや願いをもてるような視点を示す。

【児童の振り返りより】

- ・わたしと同じくらいの高さになりました。友達の野菜も同じように大きくなっていました。こんど見るときはどのくらい大きくなっているか楽しみです。
- ・トマトの実が大きく色づいてきました。次の生活科でしゅうかくしたいです。

# 実践例：小学校「特別の教科 道徳」

群馬県教育委員会



ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!

短時間で！  
効率的に！

「いいえ」が予想より多いな。平等に接することは大切なのに・・・。

瞬時に！  
全員の！

## 単位時間の学習例：第6学年「C 公正、公平、社会正義」

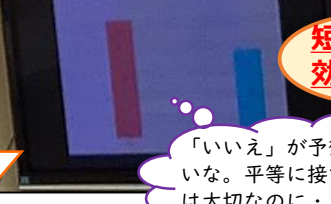
1. 本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ。

めあて：誰に対しても平等に接するためにはどうしたらよいのか。

### □ 提示・配布機能

児童の道徳的価値に対する実態について、アンケート調査の結果を掲示し、問題意識をもたせる。

誰に対しても平等に接していますか？



2. 教科書の教材文の範読を聞く。

友達のうわさ話を「それはちがう。」と言えなかった主人公。そのうわさ話によって仲間外れになる友達・・・。

3. 教材を通して道徳的価値についての考えをもち、交流する。

あなただったら「ちがう」と言える？

言いたいけど言えないな。みんなはどうなのかな。

立場によって色分けしたテキストを選ばせ、提出させる。

全員の考えを比較・共有し、多様な考えに触れさせる。

### □ 一覧表示機能

#### 中心発問

(ある日の帰りの会で「うわさで人を判断してはいけない。」と発言する級友の姿を見て) 主人公はどんな気持ちから「言わなければ」と思ったのでしょうか。

全体やグループで話し合う。



何もできなかった自分がはずかしい。

みんなの前で発言して友達を助けよう。

補助発問で本音を引き出しながら、道徳的価値についての考えに広がりをもたせたり、深めさせたりする。

難しくないの？本当にできるのかな？

言った方がいいけど、やっぱり少し怖いから言えないかも。

難しいかもしれないけど、見て見ぬふりはよくないと思う。

4. 道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについてもう一度考える。

5. 本時で扱った道徳的価値に対する思いや願い、考えを振り返る。

### □ 撮影・録音・再生機能

本時の振り返りを端末に入力させたり、ワークシートを撮影して提出させたりする。

### □ データの保存・提出機能

いつでも！  
手軽に！

すぐに！  
その場で！

#### 【児童の振り返りより】

自分の考えをしっかりとって周りに流されないことが大切。今までは怖くてできなかったけど、これからは仲間外れやよくないことが起きていたら、勇気をもって注意していきたい。

# 実践例：小学校総合的な学習の時間

群馬県教育委員会

## 単元の学習例：第6学年「〇〇町の魅力発信大作戦！」

ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!



つかむ

1. 探究課題と出会い、単元の課題を把握する。

□提示・配布機能

地域の魅力度のアンケート結果を提示し、今の考えとの「ずれ」や「隔たり」などの「思い」を共有させる。



短期間で！  
効率的に！

【児童たちが設定した単元の課題】  
〇〇町の魅力を多くの人に広めよう

2. 単元の課題に基づき、個人・グループでの課題を設定し、追究する。

① 課題の設定

□提示・配布機能

設定したグループ課題や活動の計画などを友達や教師と共有させる。



短時間で！  
効率的に！

【目指すところ・ゴール】  
〇〇町の魅力をもっと広めたい  
【PRする場所やもの】  
A班 遺跡  
B班 伝統工芸  
C班 農産物

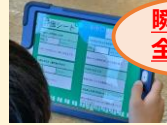
【C班の児童たちが設定した課題】  
どうすれば多くの人に〇〇町の農産物の魅力を広められるか

追究する

② 情報の収集

□一覧表示機能

□検索・収集機能



瞬時に！  
全員の！



簡単に！  
様々な！

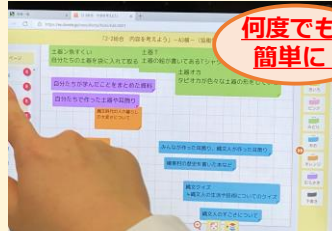
PRする場所やものについての調査や個人の意見などの収集をさせる。

市役所の職員から観光や農産物などの情報を収集させる。

③ 整理・分析

□思考の補助機能

□共同編集機能



何度でも！  
簡単に！



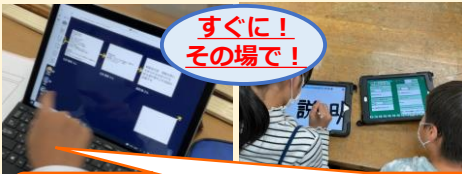
みんなで！  
同時に！

収集したPRする場所やものなどの情報を付箋に記入して動かしながら、比較・分類による整理や、関連付けによる分析などをさせる。

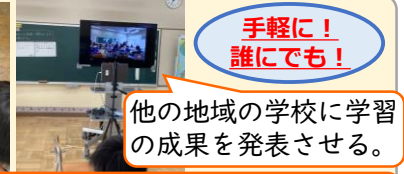
④ まとめ・表現

□撮影・録音・再生機能

□発信機能



すぐに！  
その場で！



手軽に！  
誰にでも！

ホームページやPR動画などの「思いを形にする」創作活動を取り入れ、地域の魅力を多様な相手に向けて発信させる。

3. 新たな課題を見だし、継続して追究する。（探究のプロセスが発展的に繰り返される）

【C班の児童たちが設定した課題】 どうすれば多くの人に〇〇町の農産物を食べてもらえるか

まとめる

4. 単元全体の学習の振り返りをする。

□データの保存・提出機能

□提示・配布機能

今まで蓄積したデータを基に、自分の変化や成長を振り返らせる。

短時間で！  
効率的に！

探究的に学習した成果を全体で共有させる。

いつでも！  
手軽に！

【C班の児童の振り返りより】  
PR動画を発信したり、レシピを食堂に提案したりして、〇〇町をPRできた。友達とも協力しながら、よりよい解決策を生み出せるようになった。

# 実践例：小学校学級活動

群馬県教育委員会

## 単位時間の活動例：第3学年「仲良し集会をしよう」

ICT活用の場面及び機能とよさをチェック!



### 事前の活動

1. 「議題」、「提案理由」、「話し合いのめあて」などを学級全体で確認する。  
めあて：クラスみんなが仲良くなれる集会の内容を決めよう。



短時間で！  
効率的に！

□ 提示・配布機能

友達との関わりについての事前アンケート結果や提案理由を提示し、話し合いのめあてをつかませる。

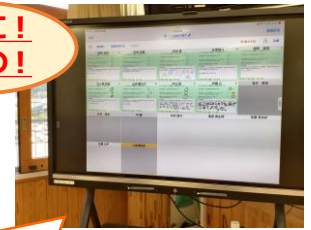
2. 集会の内容について、一人一人の意見を発表する。



クイズがしたいな。

瞬時に！  
全員の！

いつでも！  
手軽に！



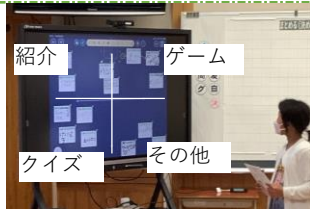
□ データの保存・提出機能

□ 一覧表示機能

端末に自分の意見を書き込み、提出させる。

全員の意見を集約した一覧表を基に、自分の意見の理由を発表させる。

3. それぞれの意見を分類したり、整理したりして、互いの考えの違いや共通点を確認する。また、めあてや提案理由、活動の条件などを基に、意見を比べ合う。



出された意見を思考ツールを活用して、集会の内容の相違点を明確にしながら「紹介」「ゲーム」「クイズ」などに分類・整理させる。

□ 共同編集機能

同時に！  
全員で！



〇〇さんも言っていたように、「宝探し」にすれば、みんなで協力しながらできますが、ルールが複雑なので、「借り物競走」の方がみんなが楽しみながらできると思います。

4. 集団として「合意形成」を図り、集会の内容を決める。



少数意見を大切に

多様な意見のよさを生かして

めあてや提案理由を踏まえて

「自分にとっても、みんなにとってもよいこと」を

本時の話し合いのめあてに対する評価や仲良し集会への実践意欲等を端末に書き込み、提出させる。

□ データの保存・提出機能

いつでも！  
手軽に！



【児童の振り返りより】

自分の意見に決まらなかったけど、提案理由を基にしたり、お互いの思いを大切にしたりしながら、集会の内容が決められたのでよかったです。

### 事後の活動